

17 魅力ある観光の振興			
主管課名	生活文化スポーツ部 産業振興課		
主管課長名	伊東 良之	電話番号	042-481-7707
関係課名 (組織順)	広報課, 文化生涯学習課, 環境政策課, 緑と公園課, 都市計画課, 図書館, 郷土博物館		
目的	対象	市民, 来訪者	
	意図	市民がまちに愛着と誇りを持つ, 多くの来街者が市内を回遊する	
施策の方向	地域資源の魅力の向上と積極的な活用により, 市民がまちに愛着と誇りを持ち, 多くの来訪者からも訪れたいと思われる, にぎわいのあるまちづくりを進めます。		

< 施策と関連するSDGsの目標（ゴール） >



## 1 令和元年度の振り返り — 取組実績 (DO)

施策の成果向上に向けた主な取組実績	
施策における2つのアクション (①横断的連携による施策の推進 ②調布のまちの魅力発信)	
<p>(17-1 「映画のまち調布」の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方創生推進交付金を活用して, 世代に合わせた様々なイベントを実施したことで, 映画・映像を「つくる」・「楽しむ」・「学ぶ」をテーマに, 「映画のまち調布」を推進した (映画・映像関連企業と連携した取組の件数42件。前年度比4件増)。</li> <li>特にフィルムコミッションにおいては, 東京都市長会の多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し, 狛江市・日の出町と連携した官民一体のロケツーリズム施策を展開したことにより, 市内における撮影実績件数が大幅に増加し, 地域の魅力向上につながった (撮影実績件数は, 過去最大の計133件。前年度比24件増)。</li> </ul>	
<p><b>①横断的連携による施策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■連携テーマ2 「にぎわいとるおいのあるまちづくり」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>映画・映像関連企業・団体との連携による「映画のまち調布」を推進した。</li> <li>近隣自治体や民間事業者等との連携によるロケツーリズムを推進した。</li> </ul> </li> <li>■連携テーマ3 「2019年・2020年を契機としたレガシーの創出」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>国内外からの来訪者が増加したラグビーワールドカップ2019開催期間中に実施した「映画のまち調布Days」において, 市内映画・映像関連企業と連携しながら, 「映画のまち調布」をPRし, レガシーの創出につなげた。</li> </ul> </li> </ul>	
<p><b>②調布のまちの魅力発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2つの撮影所をはじめ40社以上の映画・映像関連企業が集積する「映画のまち調布」をPRするとともに, フィルムコミッションの積極的な取組によるロケツーリズムを推進した。</li> </ul>	
<p>(17-2 地域資源を活用したにぎわいの創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調布市観光協会と連携し, 「夕涼みの会」等の古刹・深大寺を核とするイベントをはじめ, 「映画のまち調布花火」の開催並びにラグビーワールドカップ2019開催期間中における調布ならではのイベントの実施等, 地域資源を生かしたにぎわいの創出により, 調布市の魅力向上につながった。</li> <li>「ゲゲゲの鬼太郎」では, アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」第6期に関連した取組を実施し, 市内外から多くの来訪者を迎えたほか, 有識者懇談会の意見も踏まえながら, 調布市名誉市民である水木しげる氏の妖怪を中心とした独特の世界観を表した作品等の功績をまちづくりに生かしつつ, 後世に伝えていくための方策を多角的に検討するなど, 「水木マンガの生まれた街 調布」の推進に取り組んだ。</li> </ul>	
<p><b>①横断的連携による施策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■連携テーマ2 「にぎわいとるおいのあるまちづくり」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>深大寺や近藤勇等の地域資源を活用した取組を推進した。</li> <li>(株)水木プロダクション, 東映アニメーション(株), イオンシネマ シアタス調布等と連携し, 水木しげる氏生誕100周年を見据えた「水木マンガの生まれた街 調布」を推進した。</li> </ul> </li> <li>■連携テーマ3 「2019年・2020年を契機としたレガシーの創出」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>国内外からの来訪者が増加したラグビーワールドカップ2019開催期間に合わせ, 調布ならではのイベントを多様な主体との連携によって実施することにより, 調布の地域資源をPRし, レガシーの創出につなげた。</li> </ul> </li> </ul>	
<p><b>②調布のまちの魅力発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNSをはじめ, 多様な媒体を活用した効果的な情報発信により, 古刹・深大寺や「水木マンガの生まれた街 調布」等の地域資源を積極的にPRした。</li> <li>「ゲゲゲの鬼太郎」において, 声優のトークショー付きアニメ上映会などを開催し, 各種関連企業とともに, SNS等の広報媒体を活用して, 「水木マンガの生まれた街 調布」の取組を広くPRした。</li> </ul>	

**(17-3 多様な主体と連携した観光事業の推進)**

・観光振興の中心的役割を担う調布市観光協会の運営を支援し、連携した取組により、映画のまち調布花火をはじめ、豊富な地域資源を有する調布市の魅力向上に取り組んだ。また、多様な主体と連携し、調布ならではのイベントをラグビーワールドカップ2019開催期間中に同時開催することで、調布市のPRやにぎわいの創出につなげた。

**①横断的連携による施策の推進****■連携テーマ2 「にぎわいとるおいのあるまちづくり」**

・市民及び観光客のシェアサイクルを活用した市内回遊性・利便性の向上について、交通施策との連携やシェアサイクルの管理・設置事業者と連携し、サイクルポートの拡充に取り組んだ。

**■連携テーマ3 「2019年・2020年を契機としたレガシーの創出」**

・国内外からの来訪者が増加したラグビーワールドカップ2019開催期間に合わせ、調布ならではのイベントを多様な主体との連携によって実施することにより、調布の地域資源をPRし、レガシーの創出につなげた。

**②調布のまちの魅力発信**

・調布市観光協会公式ホームページや市のホームページをはじめ、フェイスブックやツイッターなどのSNSによる情報発信を積極的に行った。

・調布市観光案内所「ぬくもりステーション」にて、市内外からの来訪者に向けた観光情報の発信を行ったほか、インバウンド対策として、調布駅を中心としたWi-Fi整備や多言語観光情報サイト「Guidoor」を活用した観光スポットの情報発信を行った。

**<令和元年度における施策の成果についての総括>**

・「映画のまち調布」の推進では、映画・映像を「つくる」・「楽しむ」・「学ぶ」をテーマに、「映画のまち調布」の推進により、映画・映像関連企業と連携した取組の件数を前年度比4件（実績42件）増加することができた。また、狛江市・日の出町と連携した官民一体のロケツーリズム施策を展開したことにより、撮影実績件数を前年度比24件（実績133件）増加することができた。

・地域資源を活用したにぎわいの創出や、多様な主体と連携した観光事業の推進では、調布市観光協会をはじめとした各種団体・関連事業者との緊密な連携により、ラグビーワールドカップ2019の開催を契機とした国内外からの多くの来訪者に対して、深大寺や調布ならではの地域資源のPRにつなげられたほか、ゲゲゲ忌や映画のまち調布花火の開催によるにぎわいの創出等、観光振興の取組を推進することができた。

まちづくり指標 【☆：基本計画におけるまちづくり指標、◎：総合戦略における指標】	基準値 (基準年度)	単位	実績値 令和元年度	目標値 令和4年度
1 「映画のまち調布（映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち）」を進める取組に満足している市民の割合【☆】	69.0 (H30)	%	75.7	75.0
2 観光案内所への来所者数【☆】	8万 1,815 (H29)	人	9万 8,579	10万
3 調布市観光協会発信のSNSのフォロワー数【☆】	6,005 (H30)	人	7,000	1万
4 ロケ支援件数【◎】（目標値は令和元年度）	115 (H26)	件	133	<u>135</u> 以上
5 映画・映像関連企業と連携した取組の件数【◎】（総合戦略における目標値は令和元年度）	35 (H29)	件	42	<u>25</u> 以上
6 深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合【◎】（目標値は令和元年度）	70.2 (H27)	回	80.8	<u>80.0</u> 以上
【備考】				

## 2 令和元年度の振り返り — 評価 (CHECK)

総合評価	S	<p>S:「顕著な取組成果が得られた。計画以上に目標を達成した。」</p> <p>A:「予定した取組成果が得られた。計画どおりに目標を達成した。」</p> <p>B:「一定程度の取組成果が得られた。概ね計画どおりに目標を達成した。」</p> <p>C:「予定した取組成果が得られなかった。目標達成にはやや至らなかった。」</p> <p>D:「取組成果が得られなかった。目標達成までには至らなかった。」</p>
理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップ2019開催期間に合わせ、調布ならではのイベントを多様な主体との連携によって実施することにより、調布の地域資源のPRにつなげ、まちの魅力を発信できたため。(東京スタジアム来場者数:38万人余,ファンゾーン(多摩会場)来場者数:13万人余,調布スクラムフェスティバル vol.6来場者数:16万人余)</li> <li>調布ならではのイベントの実施などにより、市の魅力向上につなげたほか、広域連携にて取り組んだロケツーリズム施策を展開したことにより、観光案内所への来所者数など、まちづくり指標に掲げた数値が全項目で増加したため。</li> <li>「映画のまち調布」及び「水木マンガの生まれた街 調布」の推進、深大寺を中心とした観光振興など、地域資源を活用したにぎわいの創出に向けた取組について、観光協会をはじめ、イオンシネマ シアタス調布、映画・映像関連企業など、多様な主体と連携した様々な活性化事業を通じて、まちの魅力向上につなげることができたため。</li> </ul>

## 3 施策の方向 — (ACTION)

区分	今後の取組の方向
	<p>★:重点プロジェクトに関連する取組, ●:新規の取組, ○:拡充の検討を要する取組</p>
令和2年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、地域経済の状況に大きな変化があったため、新しい生活様式を踏まえた市民生活や地域経済を取り巻く状況の化を注視しながら、観光協会をはじめ、多様な主体との連携により、にぎわいの創出に向けて取り組む。</li> <li>★映画・映像を「つくる」・「楽しむ」・「学ぶ」まちの取組やロケツーリズム施策の積極的な展開を中心に「映画のまち調布」を推進する。</li> <li>○ロケツーリズムの推進のため、調布市でロケが実施された作品を活用し、ロケ地ツアーの実施、案内パネルの設置、ロケ地PR映像の作成等を検討する。</li> </ul>
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年7月に開催予定のサマーフェスティバルのほか、映画のまち調布花火が中止となった。</li> <li>調布市観光PR事業(調布市観光案内所「ぬくもりステーション」運営)について、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年3月28日から5月31日まで臨時閉所するとともに、東京2020大会の延期に伴う開所日数の減少により、年間の事業規模を縮小。</li> </ul>
東京2020大会開催延期に伴う対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京2020大会延期に伴い、大会期間中のライブサイト・コミュニティライブサイトにおける市内特産品・飲食物の出店が中止となった。</li> </ul>
台風への対応を踏まえた災害対応	
令和3年度以降の計画期間内の取組 (令和2年度から継続する取組を除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「水木マンガの生まれた街 調布」の推進における水木しげる氏生誕100周年を契機とした取組の実施。</li> </ul>

## 17 魅力ある観光の振興

No.	事務事業名	重点プロジェクト事業	総合戦略	所管部署	事務事業の概要
1	「映画のまち調布」の推進	④	●	産業振興課	市内の映画・映像関連企業や市民団体との連携を図りながら、フィルムコミッション事業や世代に合わせた各種映画関連イベントの実施により、広く市民に“映画”に親んでもらうとともに、映画産業の活性化と観光振興を図る。 映画関連企業の映画・映像に関する取組の情報発信を行い、「映画のまち調布」のPRに取り組む。
2	調布市観光協会事業の促進		●	産業振興課	市民がまちの魅力に愛着と誇りを持つとともに、来訪者が回遊し、再び訪れたいと思われるような観光振興を目的として、調布市観光協会が行う観光イベントや観光資源に関する情報発信などの活動を支援する。

17 魅力ある観光の振興

※各事務事業の概要については、巻末の「⑦事務事業概要一覧」をご参照ください。

No.	事務事業名	重点プロジェクト事業	総合戦略	所管部署	R1 決算事業費(千円)	令和元年度の取組実績	実績評価	進捗状況・今後の取組の方向性								今後の取組内容 <small>(新型コロナウイルス感染症の影響に関する内容は冒頭に◆印を記載しています)</small>
								R1 取組実績			方向性					
								計画前倒し	計画どおり	計画遅れ	有効性改善	効率性改善	財政面改善	参加と協働改善	改善余地なし	
1	「映画のまち調布」の推進	④	●	産業振興課	12,636	地方創生推進交付金を活用して、「高校生フィルムコンテストin映画のまち調布」や親子で楽しめる映画の上映会など、世代に合わせた様々なイベントの実施を通じて、映画・映像を「つくる」・「楽しむ」・「学ぶ」をテーマに、「映画のまち調布」の推進を図った(映画・映像関連企業と連携した取組の件数42件。前年度比4件増)。特にフィルムコミッションにおいては、東京都市長会の多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用して、狛江市・日の出町と連携した官民一体のロケツーリズム事業を展開したことにより、市内における撮影実績件数が大幅に増加し、地域の魅力向上につなげることができた(撮影実績は、前年度比24件増で過去最多となる133件)。	◎		●							3年目となるロケツーリズム事業では、観光協会と連携し、調布市が舞台となる映画を活用した事業を展開することで、より効果的な魅力発信につなげる。「映画のまち調布」のPRの一環として、「映画のまち調布」応援キャラクター「ガチャオ」を効果的に活用した事業展開を図る。映画・映像を「つくる」・「楽しむ」・「学ぶ」をテーマに、「映画のまち調布」を推進し、PRを積極的に実施することで、地域経済活性化や観光振興につなげる。 ◆新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、取組の工夫に努め、市内の映画・映像関連企業や市民団体と連携を図り、フィルムコミッション事業、世代に合わせた各種映画関連イベントを実施することで、広く市民に「映画」に親しんでもらうとともに、映画産業の活性化と観光振興を図る。
2	調布市観光協会事業の促進		●	産業振興課	20,759	調布市観光協会が実施する古刹・深大寺を核とする観光事業、ゲゲゲを中心とした「水木マンガの生まれた街 調布」の取組及び「映画のまち調布」の推進といった、市が基本計画に掲げている取組の推進について支援を行い、市の施策の推進と連動して観光振興を促進することができた。その他にも、深大寺等の地域イベント、ボランティアガイド事業、多言語版を含む観光マップの作成、テカ盛り・Oh!!辛チャレンジ等のウォークラリー及び調布駅を中心とした無料WiFiの設置等様々な観光振興事業を支援することで、回遊性やまちの魅力の向上につなげることができた。また、「新選組局長・近藤勇」を活用したにぎわいの創出事業を支援することで、西調布駅周辺の観光振興のきっかけとしたほか、これまでの観光協会の事務局を中心とした取組から、理事を中心とする企画に変更した調布観光フェスティバルの実施を支援した。	◎		●						市の観光振興の促進を目的として、SNSを活用した市の魅力の発信、古刹・深大寺を核とする観光事業、「水木マンガの生まれた街 調布」や「映画のまち調布」の推進といった、市が基本計画に掲げている取組の推進に向けた支援を継続する。また、にぎわいの創出につながる調布ならではの特色あるイベント展開等についても支援を継続する。令和2年度は、市独自のロケ地マップを活用したロケツーリズム事業の推進や、文化生涯学習課と連携した姉妹都市盟約35周年を迎える木島平村との交流事業における映画上映会及び花火の打上げの実施を新たに支援する。	
								0	2	0	0	0	0	0	2	計
								0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	割合(%)

当該施策に体系付けられている全ての事務事業については、巻末に掲載している参考資料「⑥事務事業一覧(施策体系順)」をご参照ください。